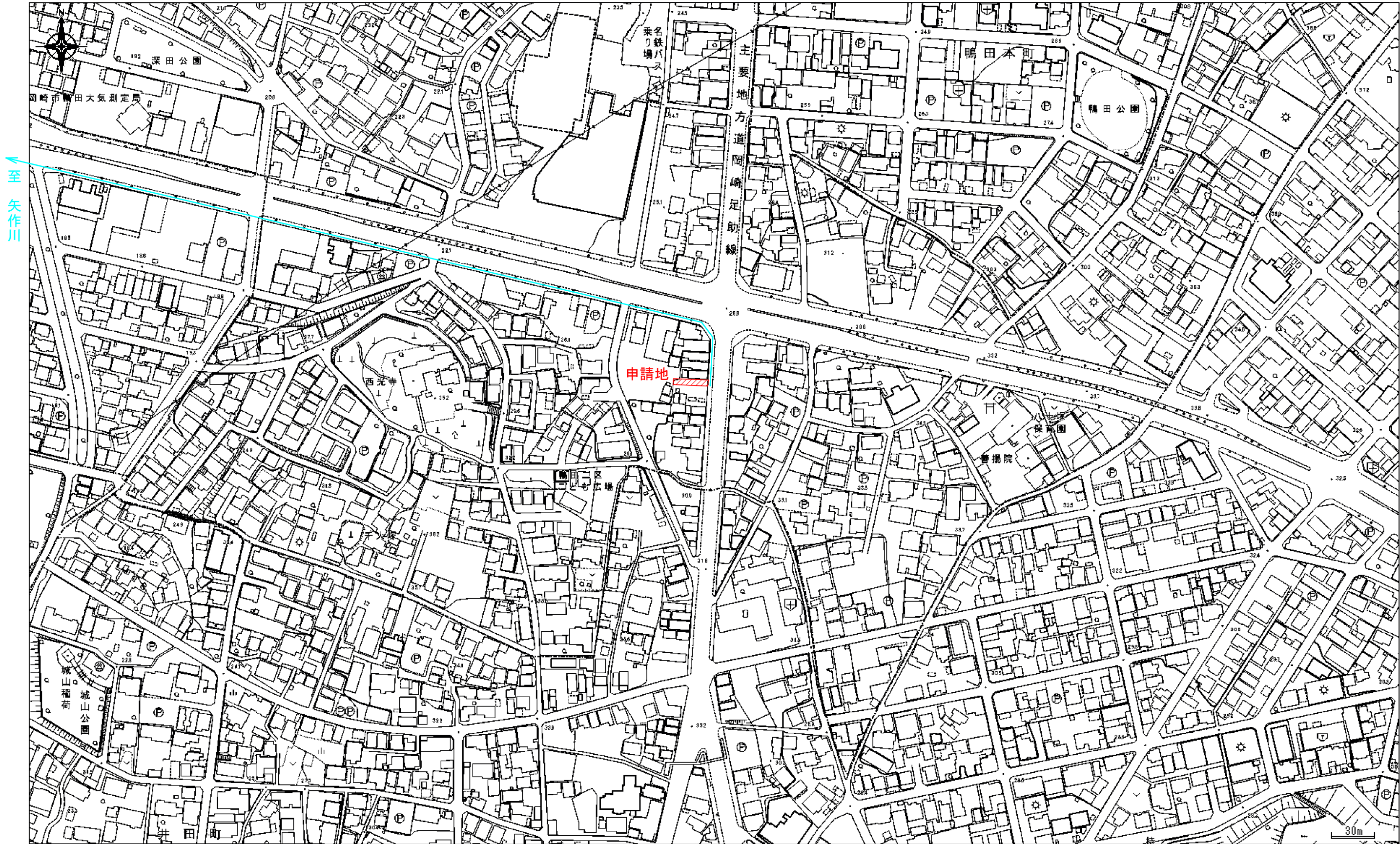


凡 例

	申請地
10.00	現況地盤高
10.00	計画地盤高
FH	計画地盤高
	法面 (30度以下)
	砂石敷き (t=100)

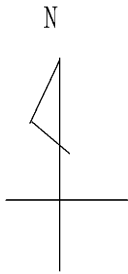
境界点	境界標の種類
	コンクリート杭
	プラスチック杭
	金 属 標
	金 属 板
	刻 印
	計 算 点

図面作成者 岡崎市稲熊町字五丁目39番地 池測測量設計事務所 池測寛太	申請地 岡崎市鴨田町字山ノ垵5番8、5番18		図面番号 04
	作成年月日 令和 8 年 1 月 13 日	図面名称 造成計画平面図 排水施設平面図	
		縮尺 1/100	

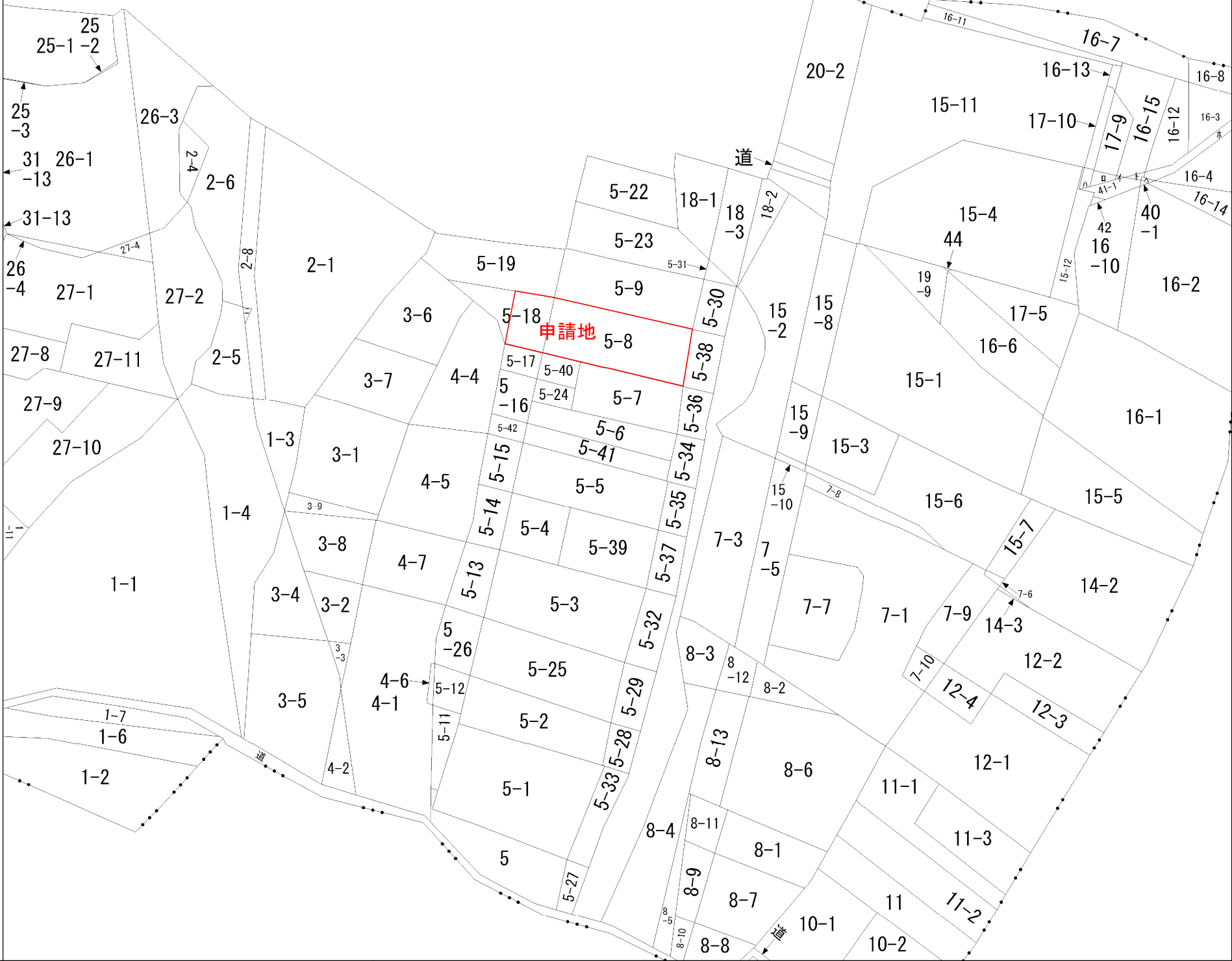


図面作成者 愛知県岡崎市竜美旭町12番地11 池淵測量設計事務所 池淵寛太	申請地 岡崎市鴨田町字山ノ塚5番8、5番18		図面番号 01
	作成年月日 令和 7 年 11 月 14 日	図面名称 付近見取り図 縮尺 1/2500	

イ 16-5      ハ 17-8      ホ 39      ト 41-2  
ロ 17-4      ニ 2-3      ヘ 40-2



別図

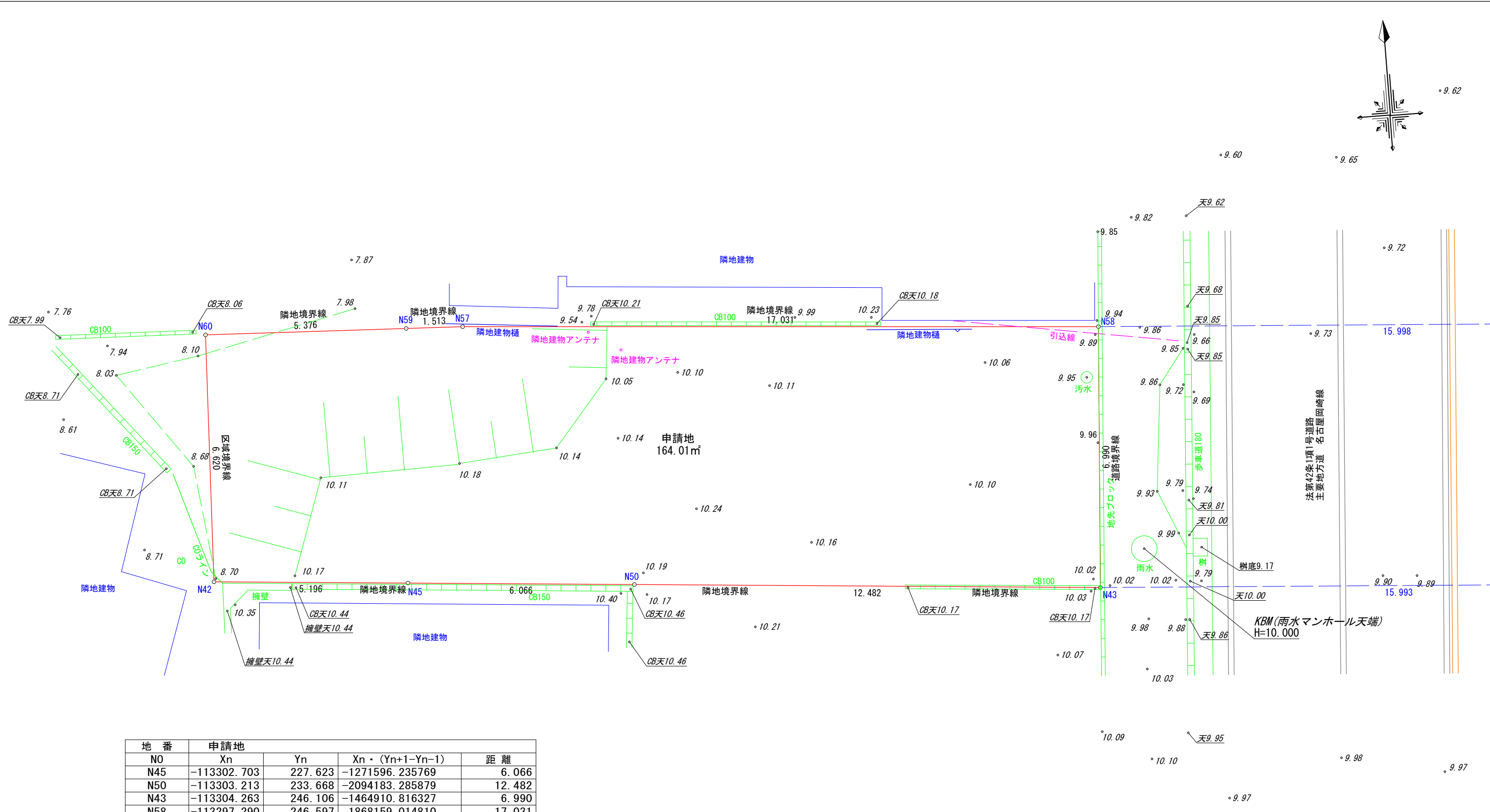


登記情報サービスより入手



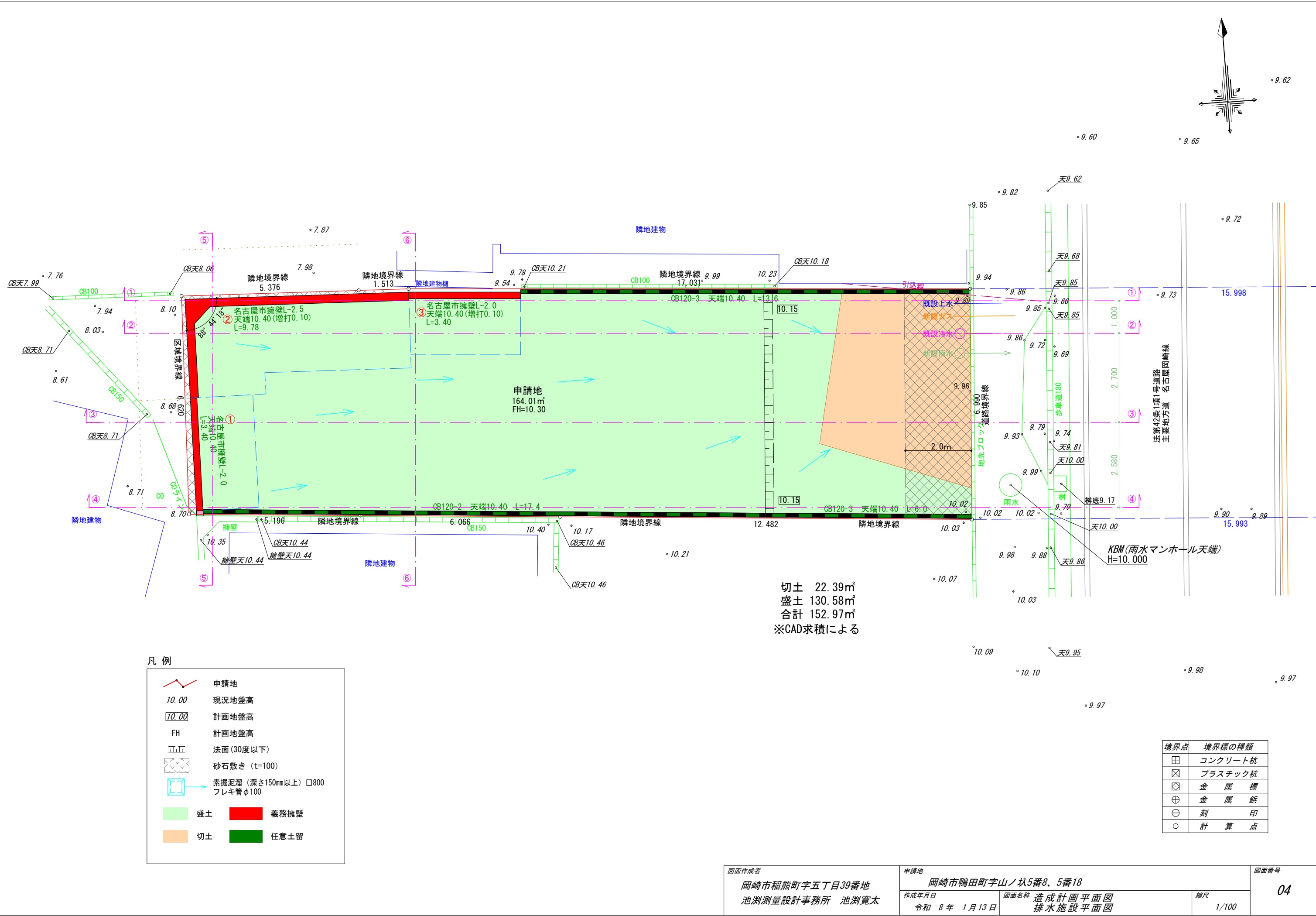
請 求 部 分	所 在	岡崎市鴨田町字山ノ垵					地 番	5番8		
出 力 縮 尺	1/600	精 度 区 分		座 標 系 番 号 又 は 記 号		分 類	地図に準ずる図面		種 類	旧土地台帳附属地図
作 成 年 月 日					備 付 年 月 日 (原図)			補 事 記 項		





地 番	申請地				
N0	Xn	Yn	$X_n \cdot (Y_{n+1} - Y_{n-1})$		距 離
N45	-113302.703	227.623	-1271596.235769		6.066
N50	-113303.213	233.668	-2094183.285879		12.482
N43	-113304.263	246.106	-1464910.816327		6.990
N58	-113297.290	246.597	1868159.014810		17.031
N57	-113295.967	229.617	2095069.021764		1.513
N59	-113295.898	228.105	779815.665934		5.376
N60	-113295.652	222.734	641253.390320		6.620
N42	-113302.266	222.445	-553934.778474		5.196
合 計			-328.023621		
合 計 面 積			164.0118105		
地 積			164.01 m		

境界点	境界標の種類
田	コンクリート杭
☒	プラスチック杭
☒	金 属 標
⊕	金 属 鈎
⊖	刻 印
○	計 算 点



切土 22.39㎡  
盛土 130.58㎡  
合計 152.97㎡  
※CAD求積による

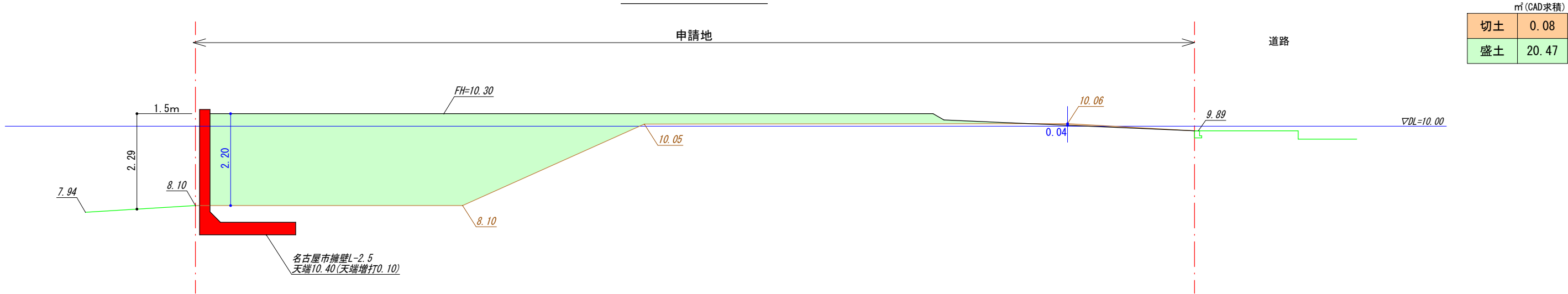
凡 例

	申請地
10.00	現況地盤高
10.00	計画地盤高
FH	計画地盤高
	法面(30度以下)
	砂石敷き (t=100)
	素掘り溜 (深さ150mm以上) □800 フレキ管φ100
	盛土
	義務擁壁
	切土
	任意土留

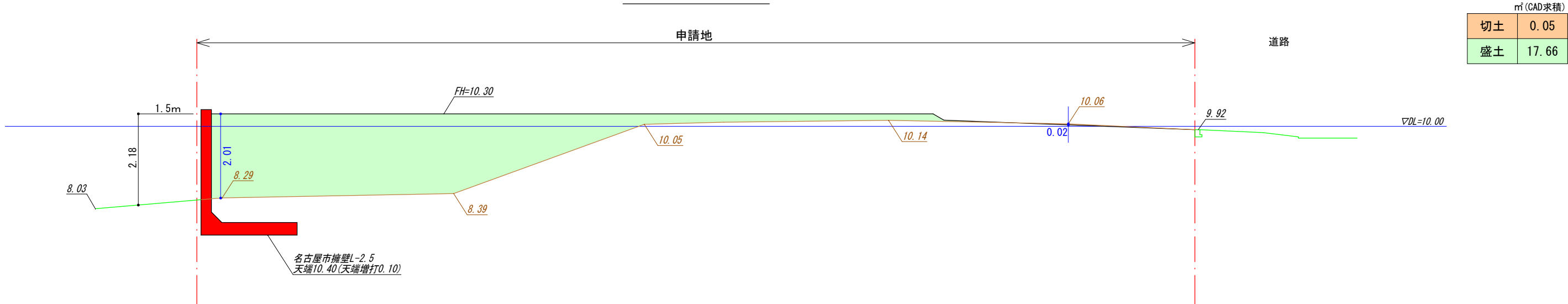
境界点	境界標の種類
田	コンクリート杭
×	プラスチック杭
⊗	金 属 標
⊕	金 属 鉋
⊖	刻 印
○	計 算 点

図面作成者 岡崎市稲熊町字五丁目39番地 池淵測量設計事務所 池淵寛太	申請地 岡崎市鴨田町字山ノ塚5番8、5番18		図面番号 04
	作成年月日 令和 8 年 1 月 13 日	図面名称 造成計画平面図 排水施設平面図	
		縮尺 1/100	

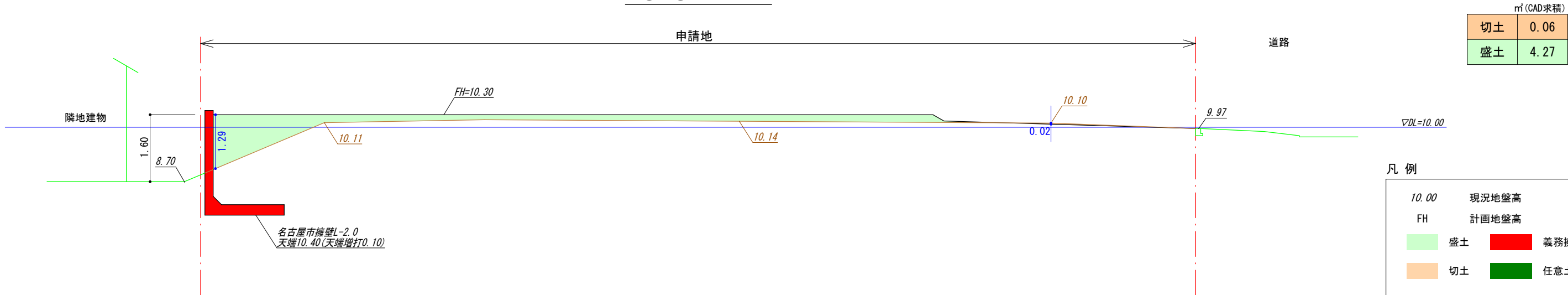
①-①断面図



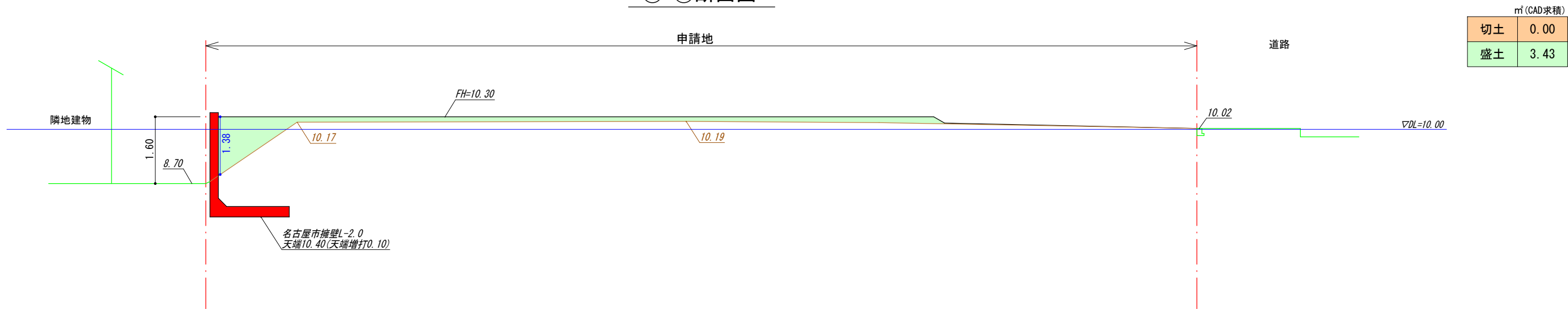
②-②断面図



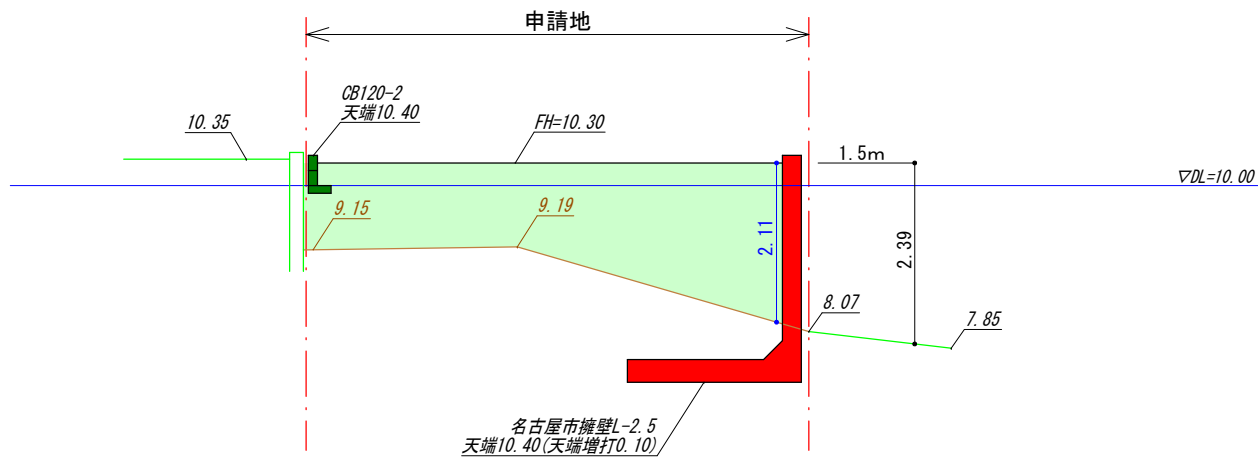
③-③断面図



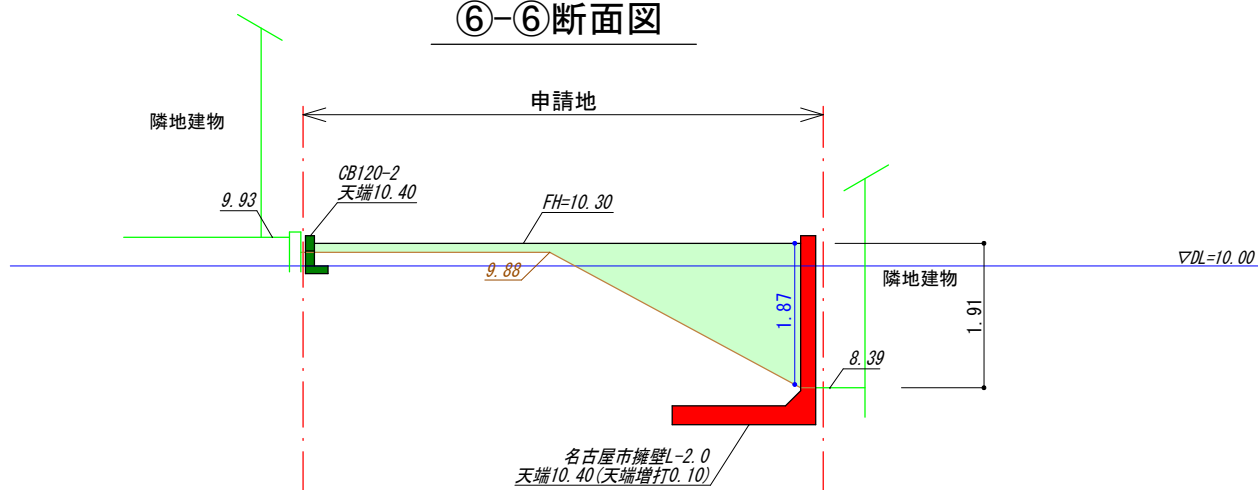
④-④断面図



⑤-⑤断面図



⑥-⑥断面図



凡 例

10.00	現況地盤高
FH	計画地盤高
盛土	義務擁壁
切土	任意土留

図面作成者  
岡崎市稲熊町字五丁目39番地  
池淵測量設計事務所 池淵寛太

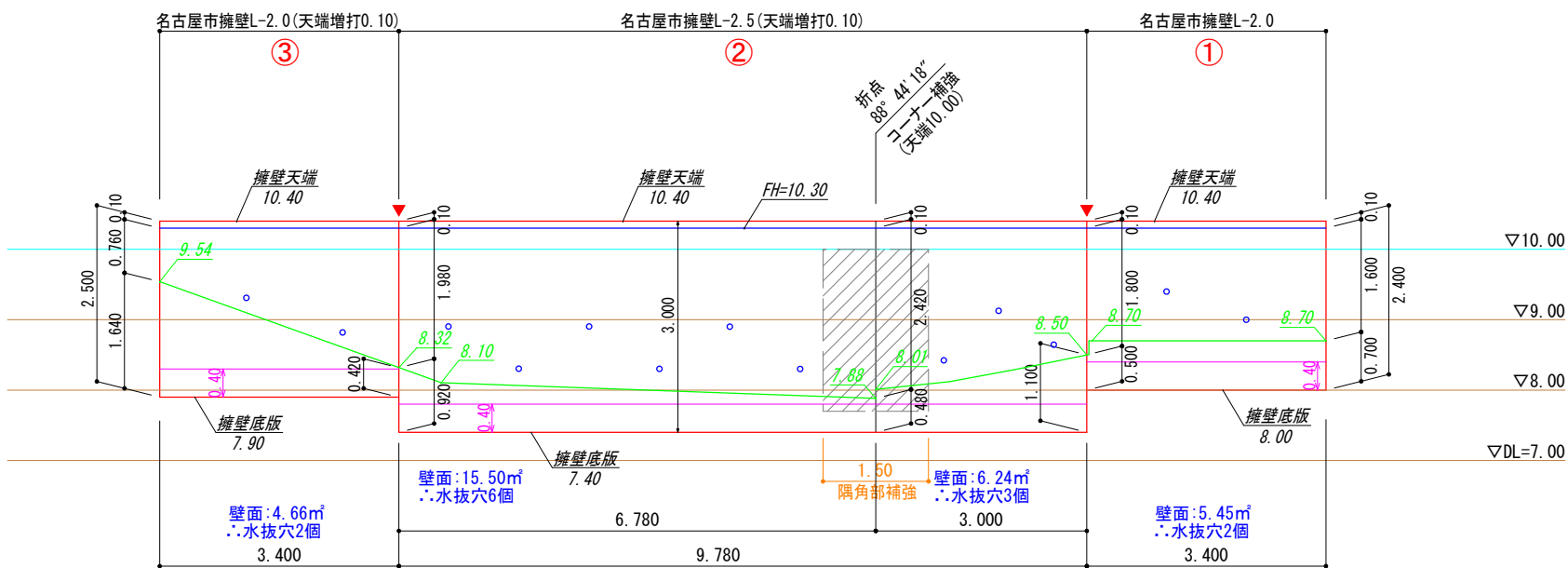
申請地  
岡崎市鴨田町字山ノ垵5番8、5番18

作成年月日  
令和 8 年 1 月 5 日

図面名称  
造成断面図(2)

縮尺  
1/100

図面番号  
05-02



- ・伸縮目地は底版まで切断する
- ・水抜穴（3.0㎡に一箇所、塩ビ管φ75）
- ・段切り部分は基礎コンクリートと均しコンクリートを分離させること
- ・床付け時に、載荷試験等により地盤の確認を行う。地耐力不足の場合は、地盤改良等を行う。
- ・擁壁前面から1.5mかつ0.4Hの水平距離の範囲で必要根入れを確保すること

凡 例

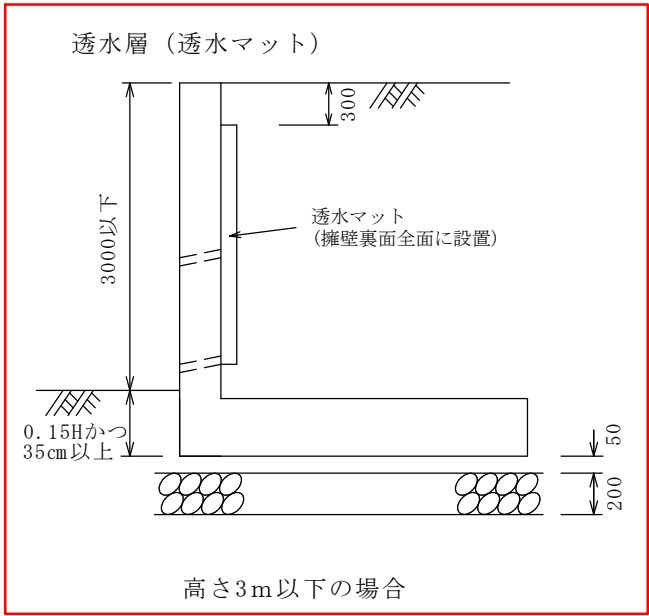
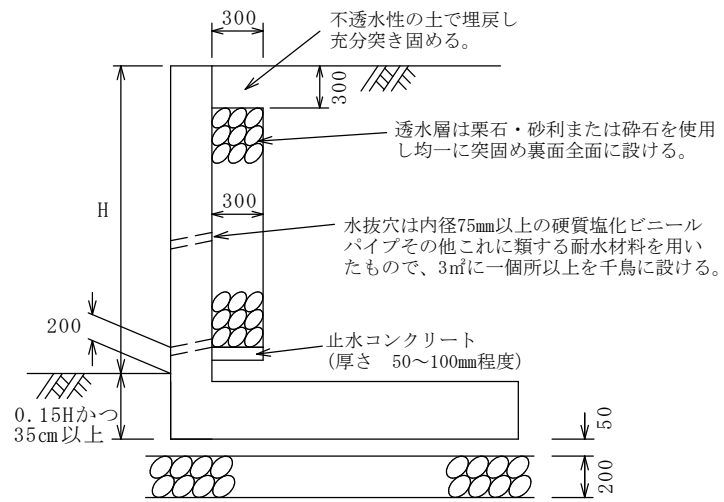
	計画地盤面
	前面地盤面(1.5m先地盤)
	根入れ基準高
	伸縮目地位置
	水抜穴(φ75)

図面作成者 岡崎市稲熊町字五丁目39番地 池測測量設計事務所 池測寛太	申請地 岡崎市鴨田町字山ノ垵5番8、5番18		図面番号 06-01
	作成年月日 令和 8 年 1 月 5 日	図面名称 擁壁展開図	

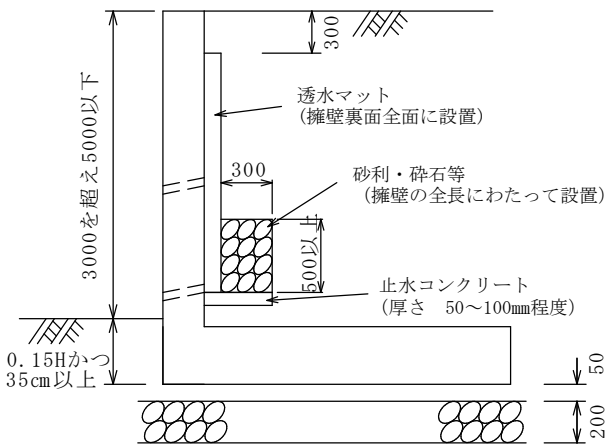


鉄筋コンクリート擁壁標準断面図

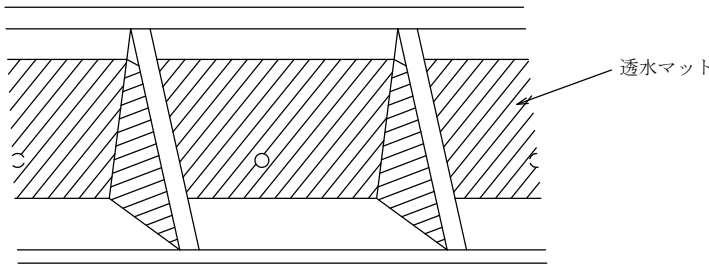
透水層（栗石・砕石等）



高さ3m以下の場合



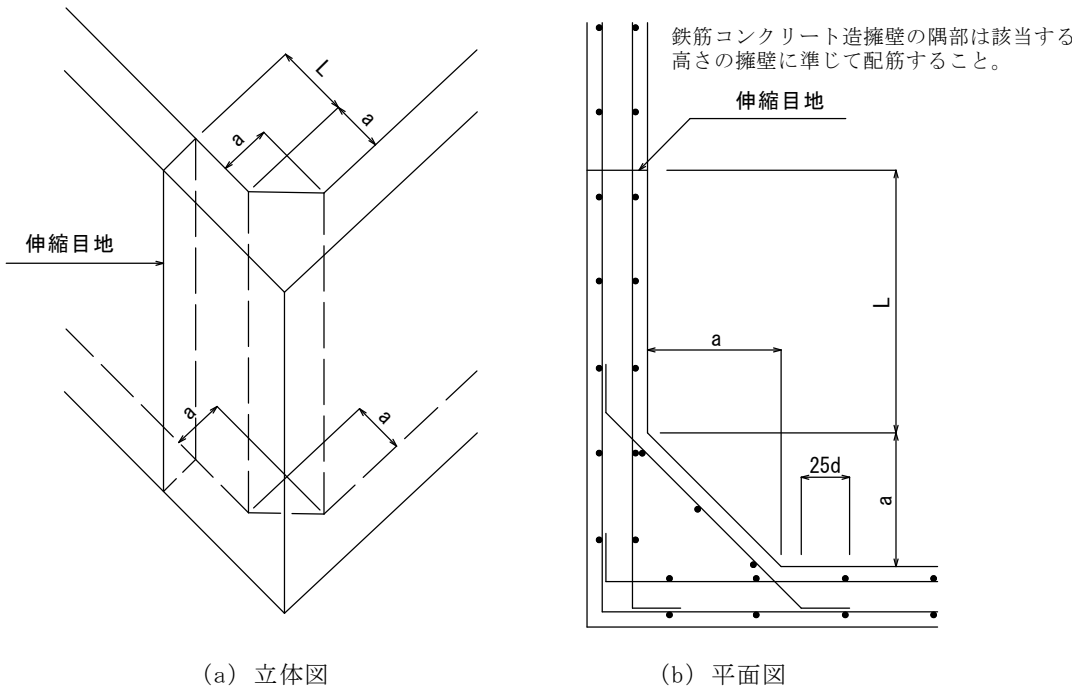
高さ3mを超え5m以下



透水マットの設置方法

鉄筋コンクリート擁壁の隅角部補強

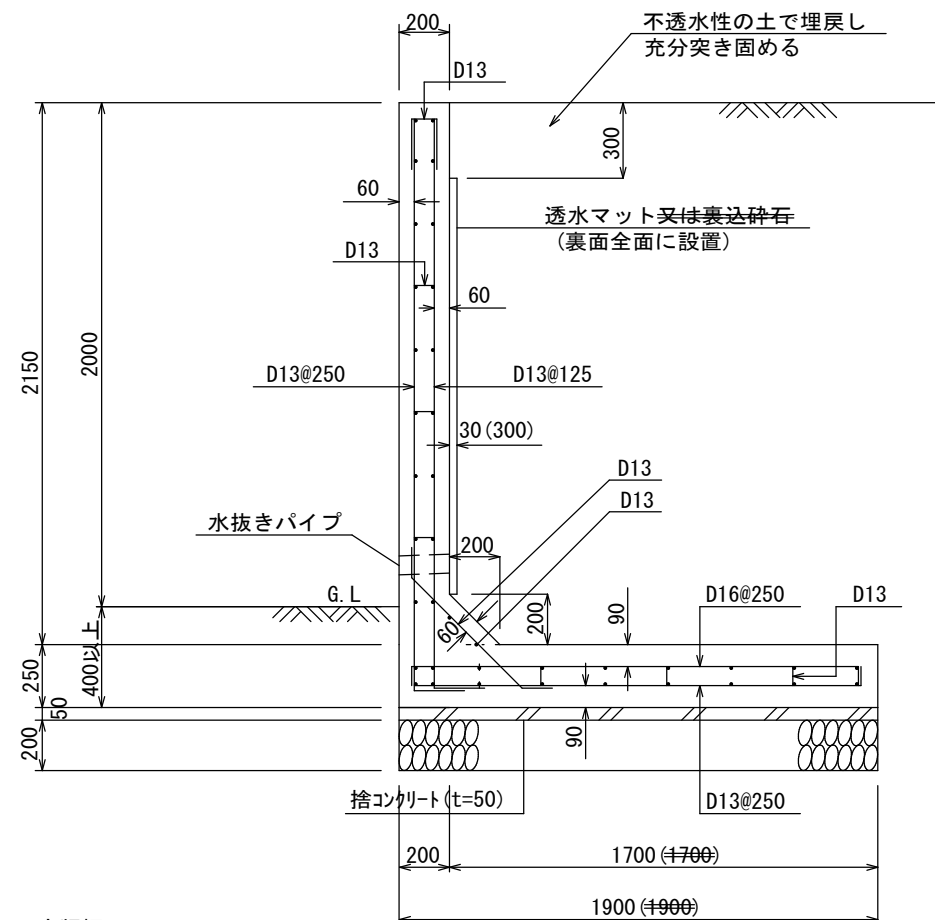
隅角部補強を要する箇所は、隅角部の角度が60度～120度の範囲とします。  
コーナー補強筋は、縦壁の配力筋と同径、同ピッチとしてください。



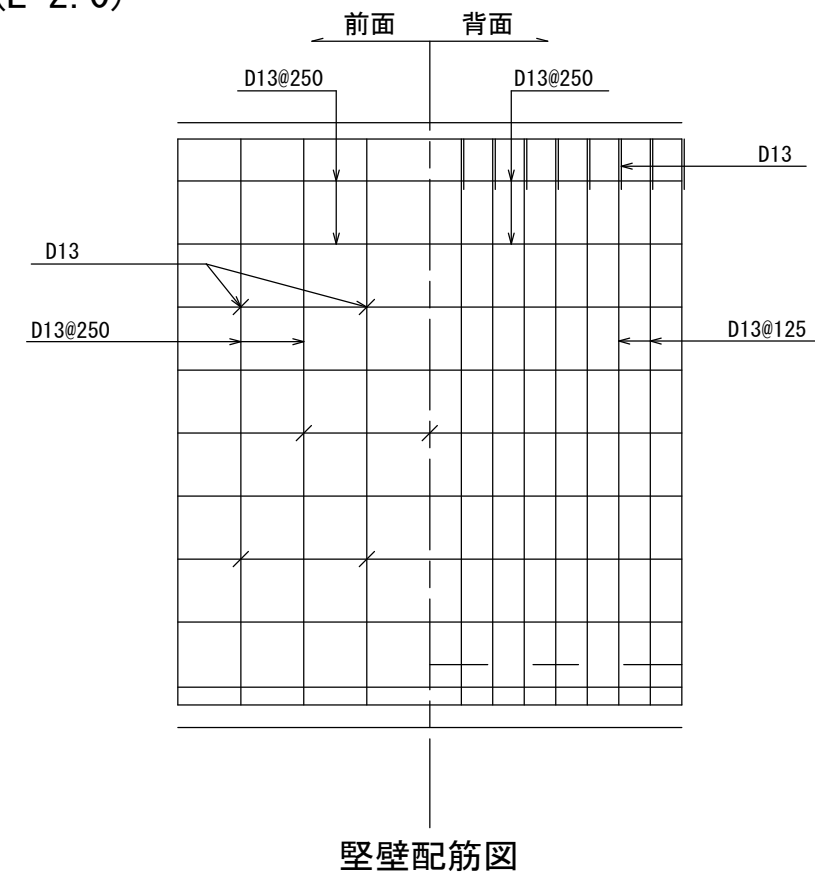
- ・ 擁壁の見かけ高さ3.0m以下のとき、a=50cm
- ・ 擁壁の見かけ高さ3.0mを超えるとき、a=60cm
- ・ 伸縮目地を設ける場合の目地位置（L）は、擁壁の見かけ高さ程度かつ2.0m以上とする。

図面作成者 岡崎市稲熊町字五丁目39番地 池淵測量設計事務所 池淵寛太	申請地 岡崎市鴨田町字山ノ塚5番8、5番18		図面番号 06-02
	作成年月日 令和 7 年 11 月 29 日	図面名称 名古屋市(宅造用)標準断面図	

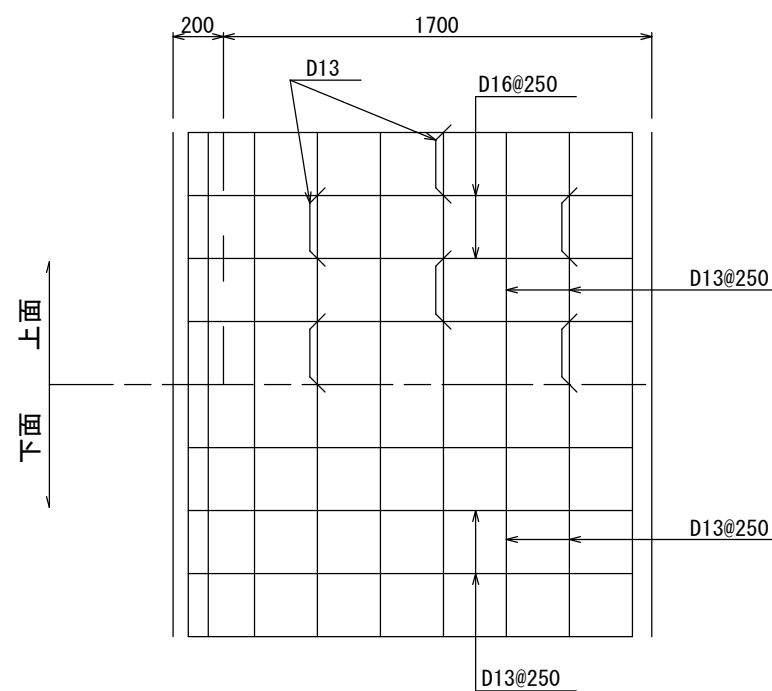
名古屋市(宅造用)L型擁壁  
見かけ高さ2.0m(L-2.0)



透水層に碎石、栗石等(厚さ30cm以上)を裏面全面に設置して用いる場合は( )内数値まで底版幅を縮小できる



底版配筋图

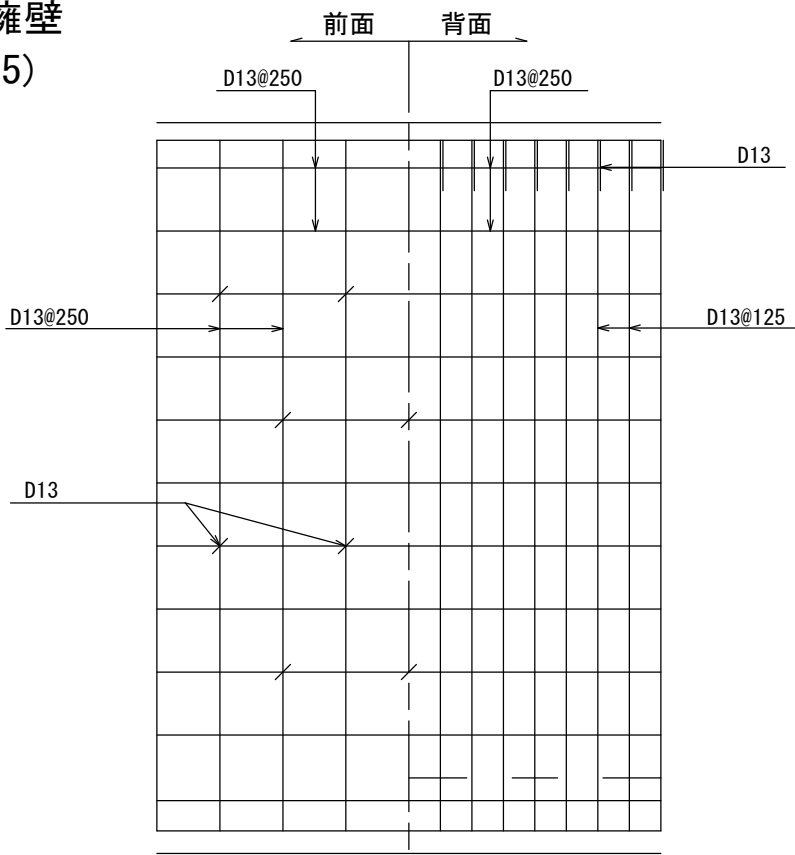
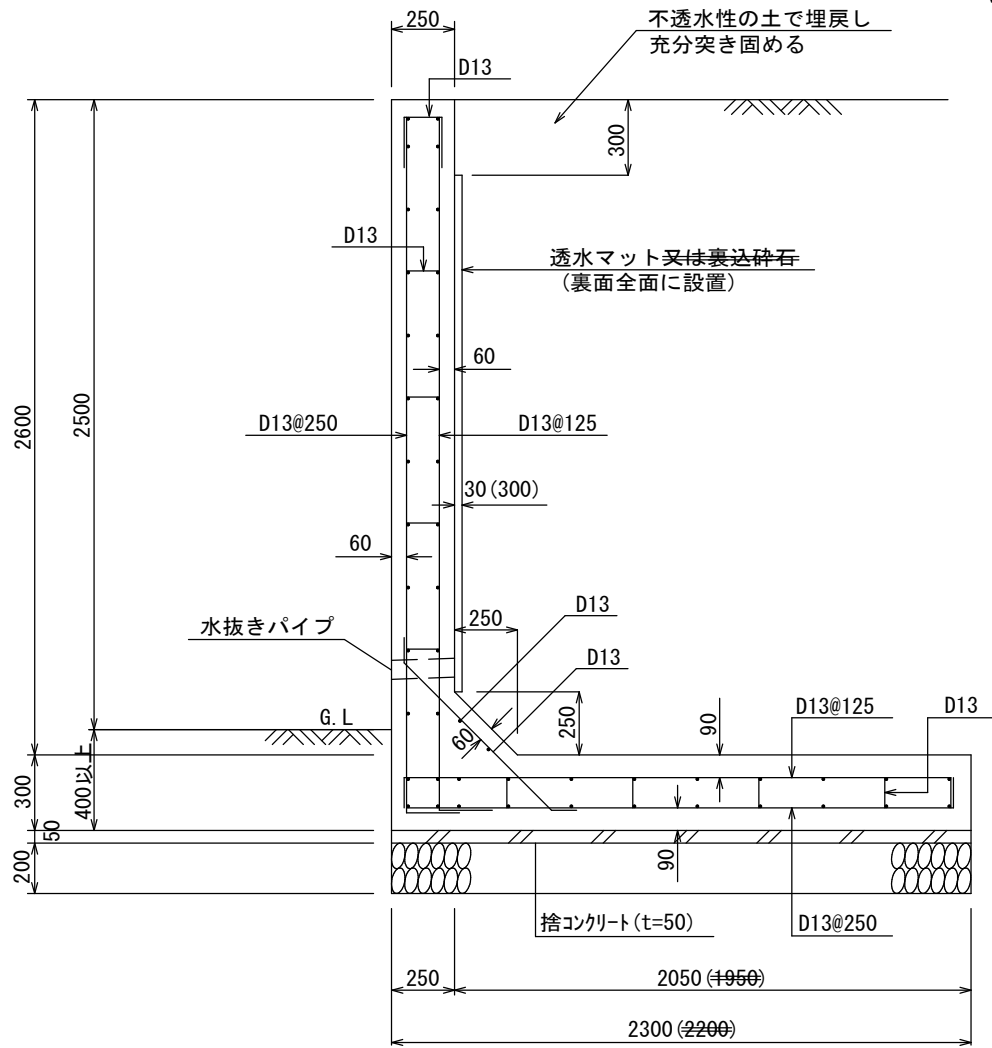


## 設計条件

項 目		単 位
地耐力(砂質土)	120(12.0)	kN/m <sup>2</sup> (tf/m <sup>2</sup> )
背面土の種類(砂質土)	内部摩擦角 φ 25° 以上	
背面土の 単位体積重量	17(1.7)	kN/m <sup>3</sup> (tf/m <sup>3</sup> )
鉄筋コンクリートの 単位体積重量	24(2.4)	kN/m <sup>3</sup> (tf/m <sup>3</sup> )
コンクリートの 設計基準強度(σ <sub>28</sub> )	21(210)	N/mm <sup>2</sup> (kgf/cm <sup>2</sup> )
鉄筋(SD295A)の 降伏点	295(3000)	N/mm <sup>2</sup> (kgf/cm <sup>2</sup> )
地表面載荷重	10(1.0)	kN/m <sup>2</sup> (tf/m <sup>2</sup> )
耐震設計	大地震・中地震を 考慮していない	
フェンス荷重	1(0.1)	kN/m(tf/m)

※水抜き穴は内径75mm以上の塩ビ管その他これに類する耐水材料を用いたもので3㎡当り1箇所以上設けること

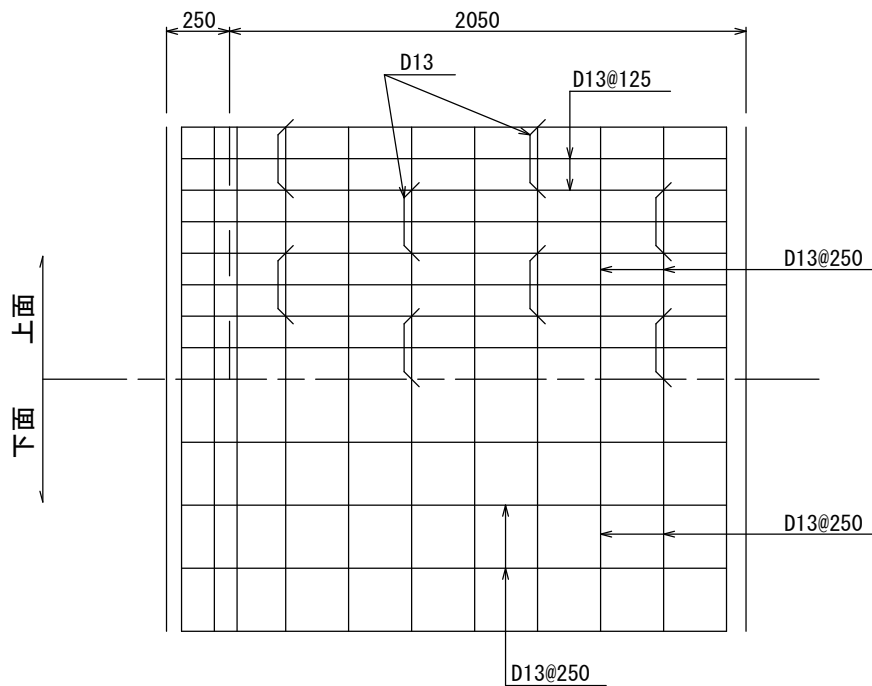
名古屋市(宅造用)L型擁壁  
見かけ高さ2.5m(L-2.5)



堅壁配筋図

底版幅  
透水層に碎石、栗石等(厚さ30cm以上)を裏面全面に設置して用いる場合は( )内数値まで底版幅を縮小できる

底版配筋図



設計条件

項 目		単 位
地耐力(砂質土)	130(13.0) : 透水マット <del>140(14.0) : 碎石等</del>	kN/m <sup>2</sup> (tf/m <sup>2</sup> )
背面土の種類(砂質土)	内部摩擦角 φ25° 以上	
背面土の単位体積重量	17(1.7)	kN/m <sup>3</sup> (tf/m <sup>3</sup> )
鉄筋コンクリートの単位体積重量	24(2.4)	kN/m <sup>3</sup> (tf/m <sup>3</sup> )
コンクリートの設計基準強度(σ <sub>28</sub> )	21(210)	N/mm <sup>2</sup> (kgf/cm <sup>2</sup> )
鉄筋(SD295A)の降伏点	295(3000)	N/mm <sup>2</sup> (kgf/cm <sup>2</sup> )
地表面載荷重	10(1.0)	kN/m <sup>2</sup> (tf/m <sup>2</sup> )
耐震設計	大地震・中地震を考慮している	
フェンス荷重	1(0.1)	kN/m (tf/m)

※水抜き穴は内径75mm以上の塩ビ管その他これに類する耐水材料を用いたもので3㎡当り1箇所以上設けること

※特記のない場合、本図書の条件に適用するように施工する。

図面作成者 岡崎市稲熊町字五丁目39番地 池淵測量設計事務所 池淵寛太	申請地 岡崎市鴨田町字山ノ塚5番8、5番18		図面番号 06-04
	作成年月日 令和 7 年 11 月 29 日	図面名称 名古屋市(宅造用)L型擁壁 L-2.5	縮尺 1/30